

文学部横断型人文学プログラム履修者へ

プログラム運営委員会

＜文学部横断型人文学プログラム＞
2021年度春学期「プロジェクト・ゼミ」履修者募集要項

2021年度春学期開講のプロジェクト・ゼミについて履修を希望する学生は、以下の要領で必要書類をそろえ、締切日までにメールにて提出してください。

プログラム運営委員会で選考の上、3月上旬にLoyola上で本人に通知します。この選考に通った学生だけが履修を許可されますが、登録に関する手続きは、許可後に追って文学部長室より連絡致しますので、その指示に従ってください。

【応募資格】

- ① 現在2年次生以上であること。
- ② GPA（全履修科目の成績の平均）が2.5以上であること。
- ② 2年次末までに当プログラムの「共通基礎科目」（4単位）を修得（予定）の者。

【提出書類】

- ① プロジェクト・ゼミ申請書（様式1） データ
- ② 成績表 PDF*
- ③ 自由選択科目認定申請書（様式2）データ（認定を希望する科目がある場合のみ）
- ④ 自由選択科目として認定を希望する科目のシラバス PDF

*添付する「Loyolaの履修成績照会画面の写し」作成方法

Loyolaメニュー成績＞履修成績照会から、「過去を含めた全成績」にチェックし、「ファイルに出力する」を選択。「ファイル出力開始」をクリックして作成されたPDFファイルを添付してください。

なお、個人情報が含まれるデータ書類については、パスワードをかけてください。

【締切と提出先】

2021年2月26日（金）

文学部長室横断プログラム相談窓口：sophia.fhu.pd@gmail.com

【2021年春学期プロジェクト・ゼミの概要】

「プロジェクト・ゼミ A（ジャパノロジー・コース）」

担当者：寺田俊郎（哲学科教授）

曜日時限：月曜4限（予定）

授業題目：「日本文化を編みなおす」

授業概要：これまで現れた日本文化論を読みなおし、問いなおし、考えなおして、じぶん独自の日本文化論を編んでいく。そのために、日本文化を論じた古典的な名著や現代的な話題作を批判的に読み、各自の問題意識と視点（哲学・思想、宗教、歴史、芸術・芸能、ジャーナリズム、政治、自然科学 etc.）にもとづく自由な討論・対話を行い、学期末に日本文化に関する論文を書く。その過程で、日本文化を多角的に深く理解するとともに、そもそも「〇〇文化論」とは何か、「〇〇文化」を論じることによどのような意味があるのか、という根本的な問いをも考えたい。

【注意】

1. プロジェクト・ゼミで履修した単位は、**18年次生以前の学生は卒業要件に入りません。**
2. 現在1年次生は応募資格がありません。
3. 一人の学生が履修できるゼミは原則的に1つです。コースを確定している人は第一希望のみの記入です。複数コースにまたがる履修をしている人は、優先順位をつけて2つ記入可能です。
4. **選考に通ったけれども履修不可能になった人は、速やかに「履修相談窓口」(下記8参照)に知らせてください。**
5. 留学・休学・編入・転部科・9月入学など特別の事情があり、履修状況が通常の学生と異なる学生は、個別に対応しますので、申請書の特記事項欄にその旨を書いてください。
6. 応募者が極端に少ない場合や辞退者が多数になった場合、追加募集を行う可能性があります。その場合は2月中にLoyolaの文学部掲示板や文学部HPで告示します。
7. 2021年度のシラバスは3月中旬に公開予定です。つきましては、上記プロジェクト・ゼミの授業概要を参考としてください。なお、過去の文学部横断型人文学プログラムのシラバスを参照したい人は、Loyolaの「シラバス参照」で、「年度」を入れ、「科目ナンバリング」に「HUM」と入力すると、まず科目一覧が出ます。このうち、「登録コード」が「HUM」で始まるものが、その年度の文学部横断型人文学プログラムの全科目です。
8. 『文学部横断型人文学プログラム・履修ガイドブック 2020年』(文学部HPからダウンロード)や、『上智大学・履修要覧 2020年度』の226～234ページを読み、不明点は、「履修相談窓口」(sophia.fhu.pd@gmail.com)までメールにて相談してください。

以 上